

# e-System

**2006年12月期 決算説明会**

**2007年2月19日**

**イーシステム株式会社**

**代表取締役社長**

**渡辺 博文**

# 1. 2006年12月期の実績

# 売上実績ハイライト（単体）

（千円）

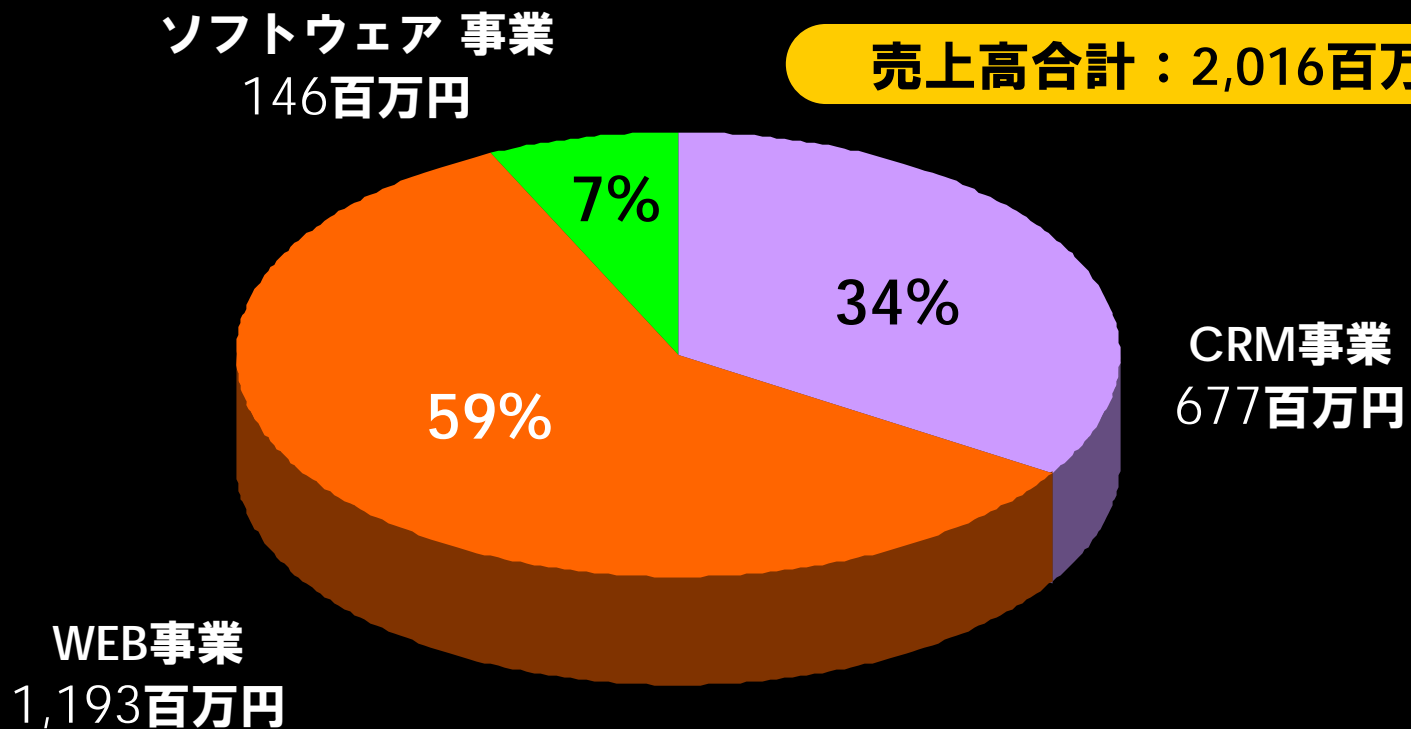
	2005/12月期	2006/12月期	前年比
CRM事業	1,581,777	677,269	▲ 57.2%
Web事業	1,194,290	1,193,269	▲ 0.1%
ソフトウェア事業	422,182	146,085	▲ 65.4%
売上高合計	3,198,250	2,016,623	▲ 36.9%

# 実績ハイライト（単体）

（千円）

	2005/12月期	2006/12月期	前年比
売上高	3,198,250	2,016,623	▲ 36.9%
営業利益	▲482,367	▲770,367	—
営業利益率	▲15.1%	▲38.2%	
経常利益	▲302,592	▲750,396	—
経常利益率	▲17.2%	▲37.2%	
当期純利益	▲2,491,785	▲2,588,252	—
当期利益率	▲77.9%	▲128.3%	
設備投資額	64,106	44,865	
減価償却費	338,120	235,960	

# 売上と売上総利益の事業別構成（単体）



売上総利益：505百万円

	売上総利益	構成比	売上総利益率
SIビジネスサービス事業（CRM事業）	86百万円	17%	13%
ライセンス等ビジネスサービス事業（WEB事業）	362百万円	72%	38%
ソフトウェア販売事業（ソフトウェア事業）	56百万円	11%	30%

2006年12月期実績の  
事業部門別構成比

# 実績ハイライト（連結）

（千円）

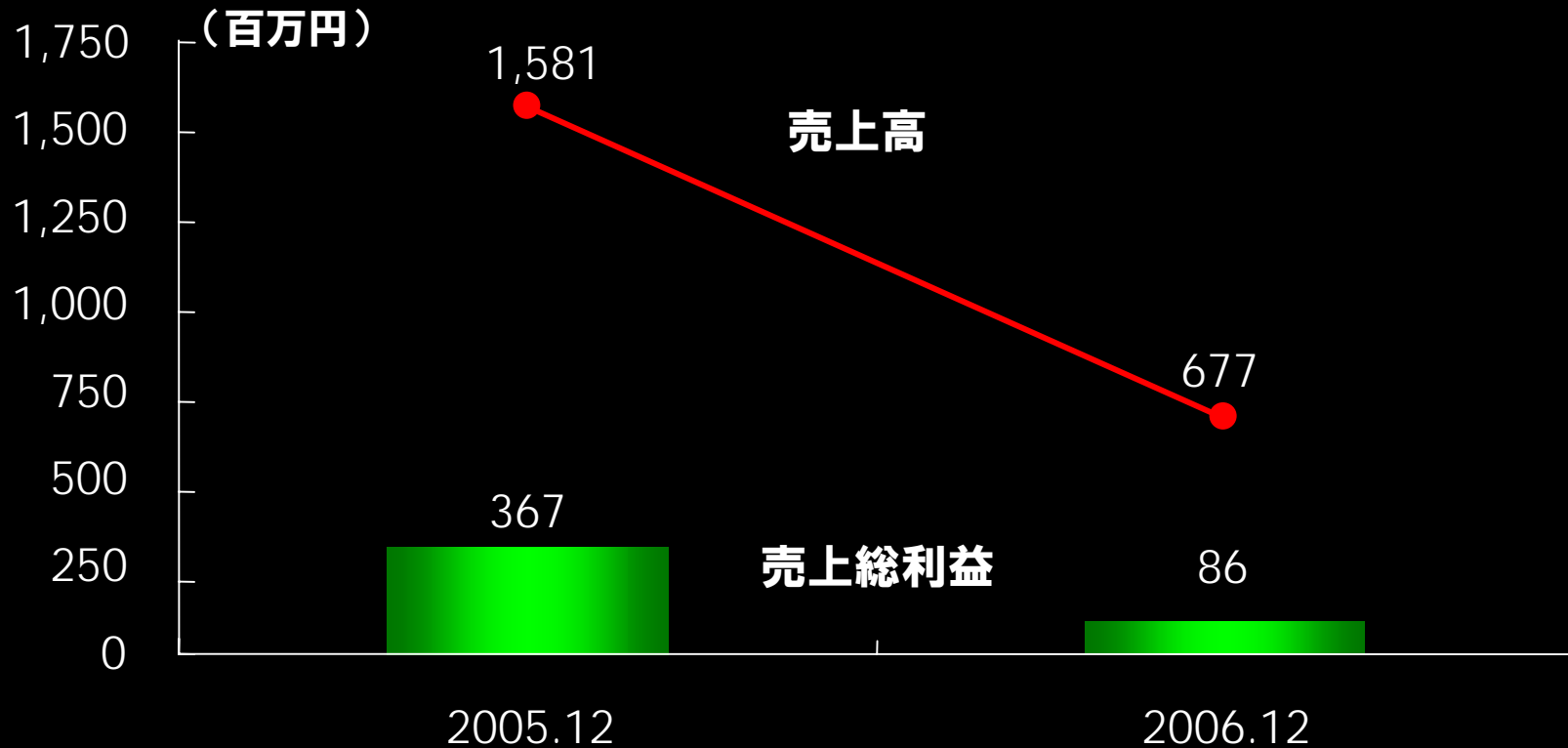
	2005/12月期	2006/12月期	前年比
売上高	4,318,428	3,185,370	▲26.2%
営業利益	▲ 299,189	▲ 1,001,583	—
営業利益率	-6.9%	-31.4%	
経常利益	▲ 451,821	▲ 1,096,185	—
経常利益率	-10.4%	-34.4%	
当期純利益	▲ 2,273,392	▲ 3,262,542	—
当期利益率	-52.6%	-102.4%	
設備投資額	364,935	54,605	
減価償却費	488,824	393,408	

# 実績のポイント

---

- 一昨年来のCRMソフトウェア業界の再編は沈静化し、CRM導入案件は回復基調にあるものの、ソフトウェアライセンスの販売がいまだ低調に推移。
- 第4四半期に売上計上が見込まれていた約6億円のソフトウェアライセンス販売に関して、計上が翌期にずれ込み。
- 上記の結果、当社保有のソフトウェア使用許諾権に関する評価減を実施し、2,222百万円の特別損失を計上。

# CRM事業（単体）



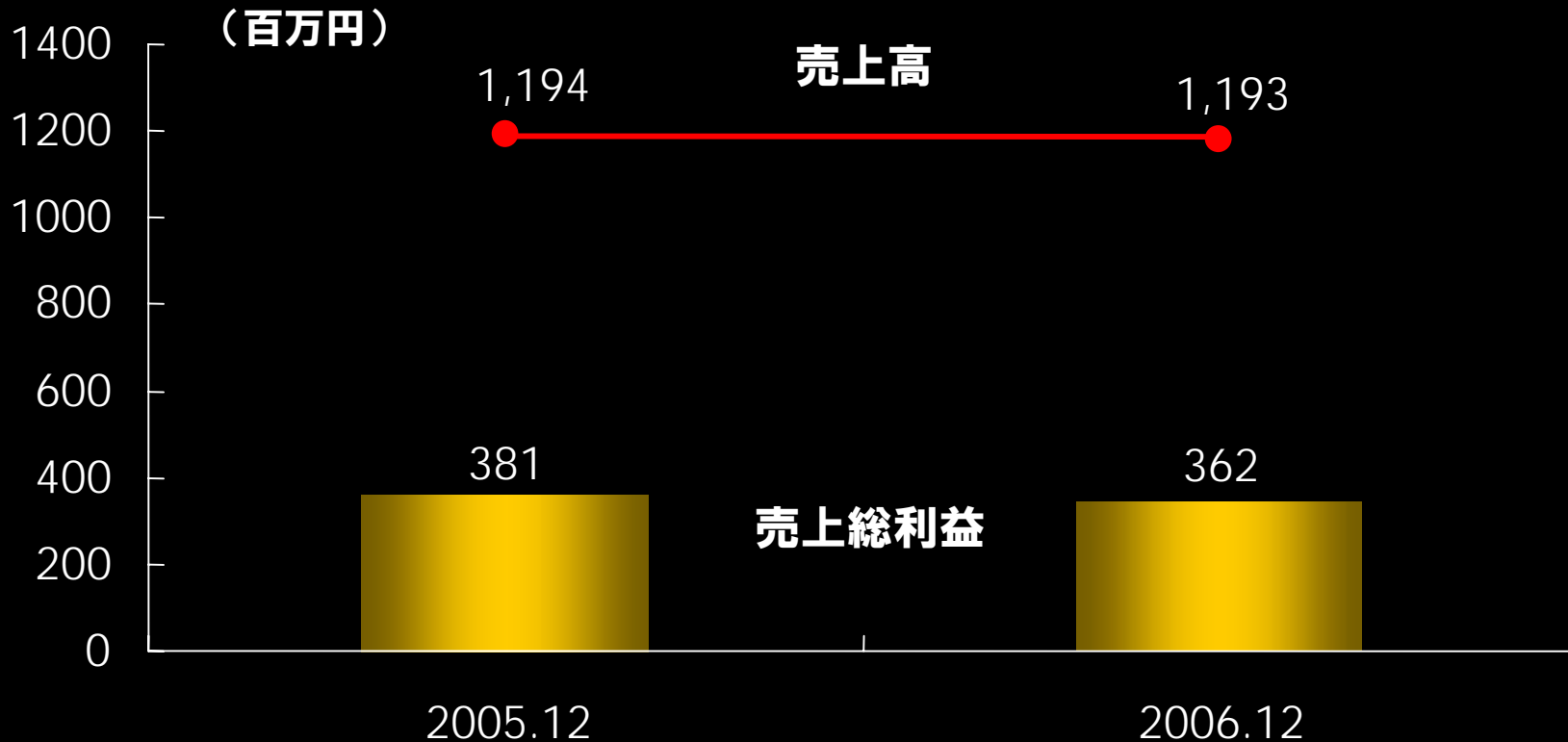
● 労務費 : 2005年 2.0億円 → 2006年 0.6億円

● 外注委託費 : 2005年 4.8億円 → 2006年 2.9億円

# CRM 導入コンサルティング企業数

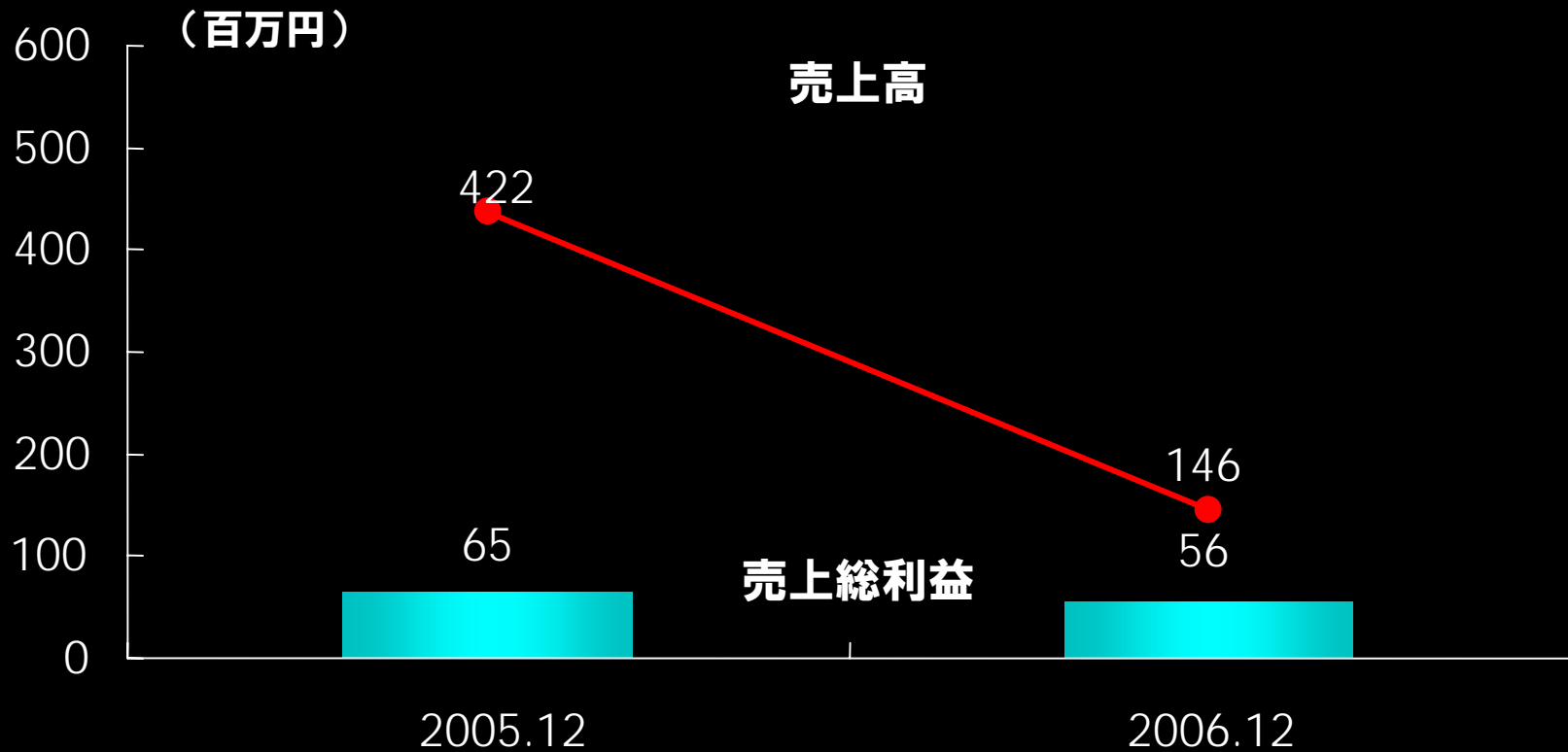
	金融	製造	医薬	公共通信	その他	合計
1999	2	1	0	0	0	3
2000	4	2	0	1	3	10
2001	4	4	3	2	6	19
2002	2	5	3	2	13	25
2003	3	2	1	2	13	21
2004	2	3	0	2	12	19
2005	1	1	3	1	4	10
2006	2	0	1	3	1	7
<b>累計</b>	20	18	11	13	52	114

# Web事業（単体）



- 労務費 : 2005年 0.5億円 → 2006年 0.7億円
- 外注委託費 : 2005年 1.1億円 → 2006年 1.5億円
- 減価償却費 : 2005年 1.2億円 → 2006年 0.4億円
- ロイヤリティー : 2005年 0.4億円 → 2006年 0.3億円
- 仕入 : 2005年 5.2億円 → 2006年 4.5億円

# ソフトウェア事業(単体)



●ライセンス料 :2005年 3.6億円→2006年0.9億円

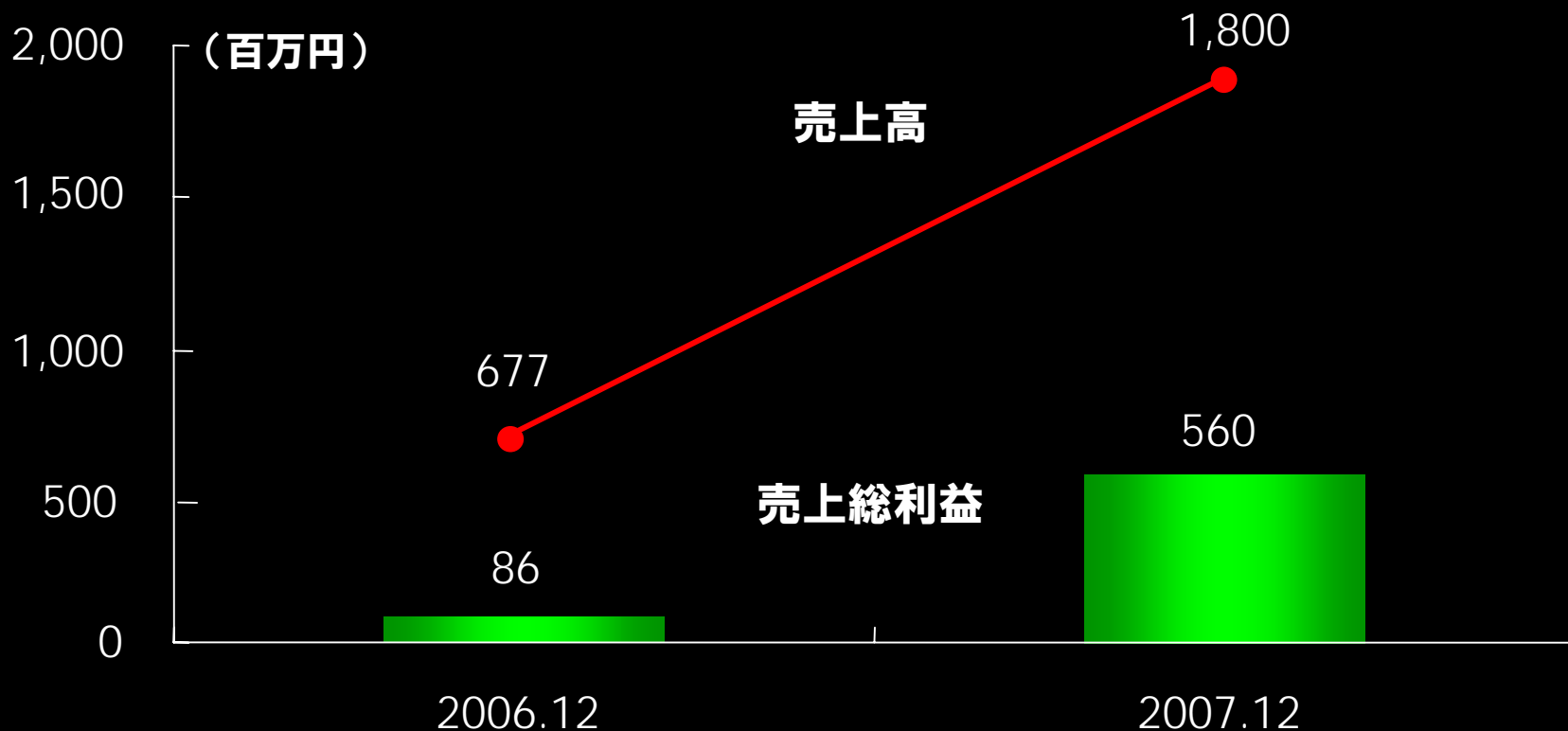
# TOPICS

---

- **新株予約権付社債18億円を全額償還(12月12日)**
- **新株予約権237百万円を全額買入消却(12月26日)**
- **キャノン電子を引受先とする35億円の第三者割当増資を実施し、キャノン電子の子会社に。(12月27日)**  
~キャノン電子のイーシステム株式持株比率は62%
- **銀行への普通社債420百万円を全額償還したことにより、完全無借金に。(12月28日)**

## 2. 2007年12月期の見通し

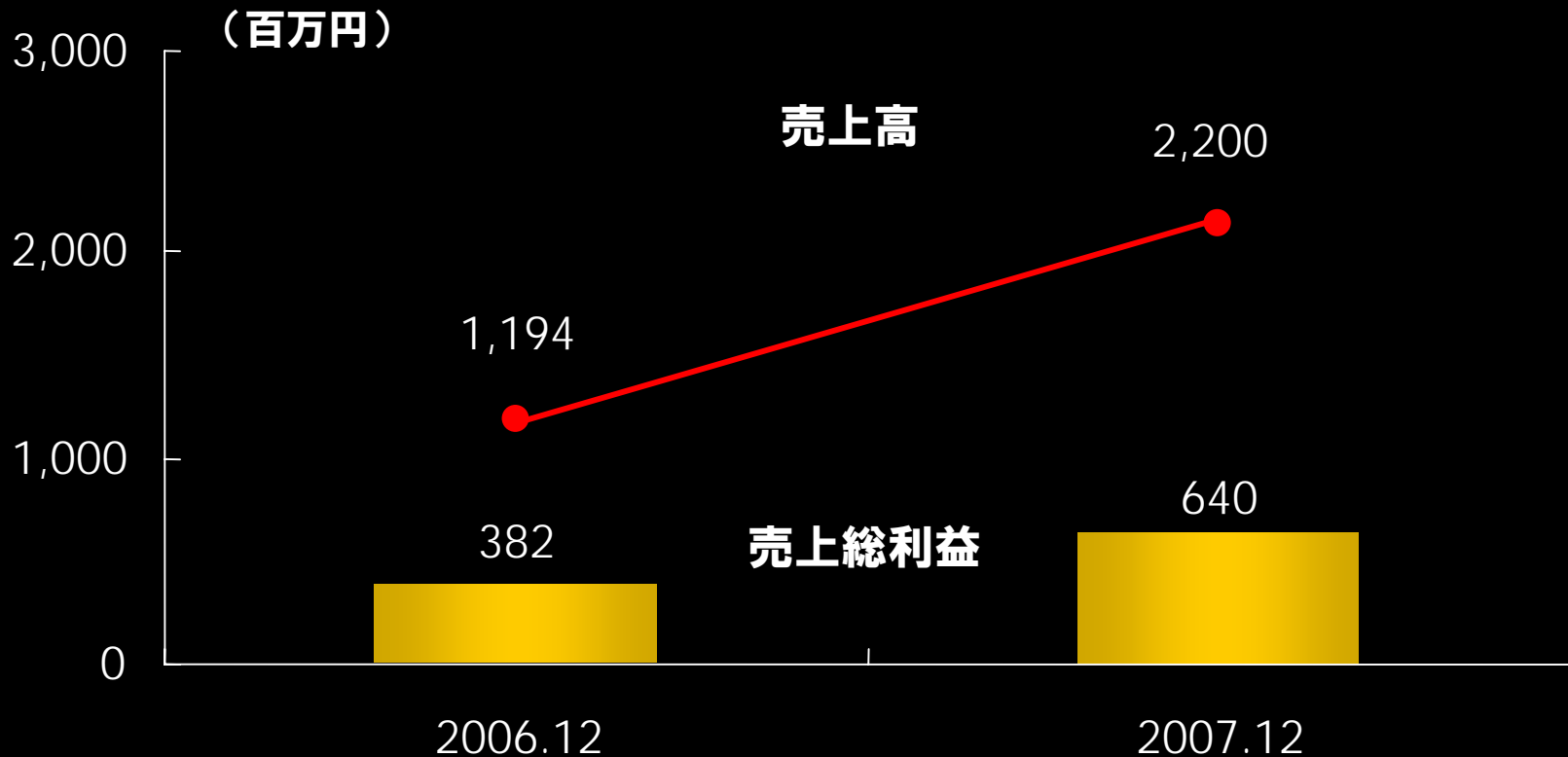
# CRM事業（単体）見通し



● 労務費 : 2006年 0.6億円 → 2007年 1.0億円

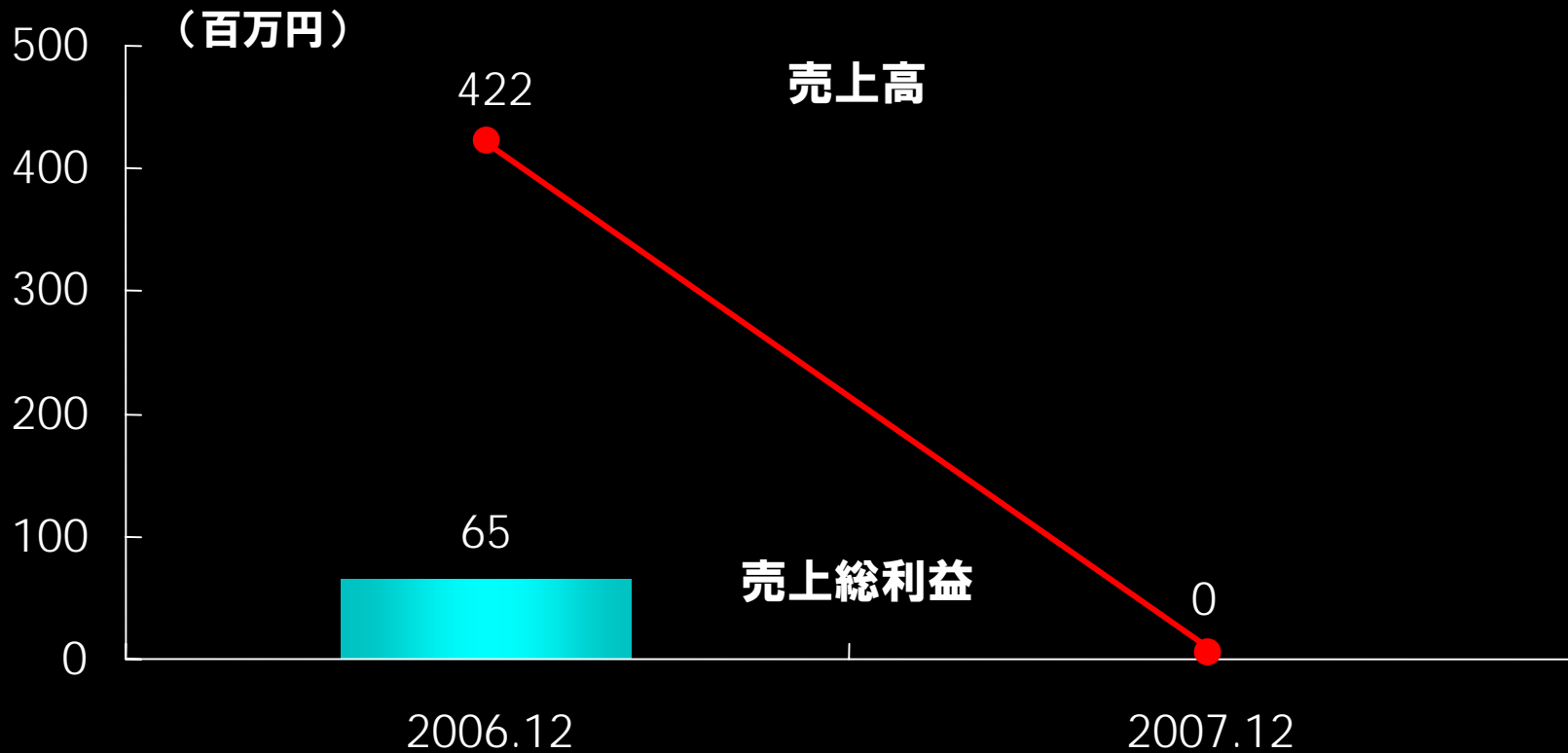
● 外注委託費 : 2006年 2.9億円 → 2007年 8.0億円

# Web事業(単体)見通し



- 労務費 : 2006年 0.7億円 → 2007年 0.9億円
- 外注委託費 : 2005年 1.5億円 → 2006年 2.8億円
- 減価償却費 : 2006年 0.4億円 → 2007年 0.3億円
- ロイヤリティー : 2006年 0.3億円 → 2007年 0.4億円
- 仕入 : 2006年 4.6億円 → 2007年 8.5億円

# ソフトウェア事業(単体)見通し



●ライセンス料 : 2006年 3.6億円→2007年 0億円

# 売上内訳（単体）見通し

（千円）

	2006/12月期	2007/12月期予	前年比
CRM事業	677,269	1,800,000	+177.6%
WEB事業	1,193,269	2,200,000	+77.7%
ソフトウェア事業	146,085	0	▲100.0%
売上高合計	2,016,623	4,000,000	+98.4%

# 業績見通し（単体）

（千円）

	2006/12月期	2007/12月期予	前年比
売上高	2,016,623	4,000,000	+98.4%
営業利益	▲770,367	100,000	—
営業利益率	▲38.2%	2.5%	
経常利益	▲750,396	100,000	—
経常利益率	▲37.2%	2.5%	
当期純利益	▲2,588,252	90,000	—
当期利益率	▲128.3%	2.2%	
設備投資額	44,865	50,000	
減価償却費	235,960	200,000	

# 通期見通しのポイント

---

- キヤノン電子との協業によって、営業活動を活性化。
- CRMソフトウェア業界再編の影響一巡で、CRM事業の売上が堅調に推移する見込み。  
⇒ 前期末より、エンジニアがフル稼働の状態。
- NTT Comと共同で立ち上げたASPサービスの販売強化。
- Web事業では、キヤノン電子とセキュリティ分野の営業強化を推進。
- ライセンス販売の結実が、追加的な収益の押し上げ要因に。

# 今後のイーシステムグループ

## 事業ドメイン

### サービスライン

CRM

CRM周辺

製品開発

eMplex

Humming HEADS

導入・SI

ICAL

e-System  
Technology

コンサルティング

e-System

人材

TBC  
TECHNICAL BUSINESS CENTER



# 業績見通し（連結）

（千円）

	2006/12月期	2007/12月期予	前年比
売上高	3,185,370	5,500,000	+72.7%
営業利益	▲ 1,001,583	200,000	—
営業利益率	-31.4%	3.6%	
経常利益	▲ 1,096,185	100,000	—
経常利益率	-34.4%	1.8%	
当期純利益	▲ 3,262,542	90,000	—
当期利益率	-102.4%	1.6%	
設備投資額	54,605	70,000	
減価償却費	393,408	300,000	

*e*-System